

東工大ポータル ニュース

発行： 研究推進部情報基盤課
基盤システムグループ
GSIC認証基盤専門委員会

東工大ポータルの利用

新しく東工大ICカードを使う方へ。入り口は東工大ポータルです。
早速、使ってみてください。

いま現在、こんなことができます

- ▶ いつでも、どこでも同じメール環境＋迷惑メール対策
- ▶ Slack、Box、T2SCHOLA、教務Webシステム、人事給与Webシステム、物品等請求システム、などの情報サービスへのアクセス
- ▶ SSL-VPNを使って出張先から電子ジャーナルへアクセス

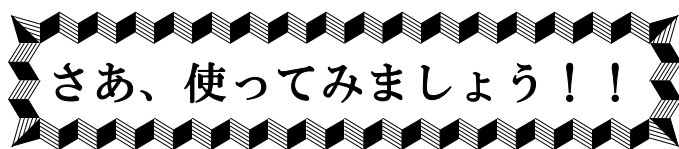
【用語解説】

ポータル = 入り口
各種情報システムの統一的な入り口のこと

東工大ICカード = 職員証、学生証、アクセスカードのこと（脚注*）

SSL-VPN = Secure Socket Layer-Virtual Private Network

外からでも学内と同じ環境を提供する方法



東工大ICカード(以下では職員証を例に説明しています)の裏のマトリクスコード表を使ってログインしてみましょう。

アカウント：職員番号です。
※ 職員証に記載されています

パスワード：初期パスワードは別紙に記載されています。
※ 初期パスワードに数字無し。Iはエル、Oはオーピリオド、/もあります。空白はありません。大文字、小文字が混在しているので注意。

マトリクスコード表(職員証の裏面) ↓

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	F	H	C	F	A	Q	Q	B	C	D
2	K	E	F	I	H	R	J	Y	X	D
3	I	E	Y	J	T	M	X	F	N	R
4	K	V	S	A	M	I	M	J	H	
5	D	H	N	O	P	W	X	Q	X	V
6	A	B	C	D	E	F	G	X	D	I
7	E	C	J	T	M	X	F	N	R	K

d a c を入力

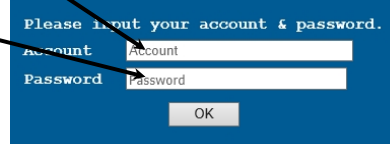
※ ここでは小文字でもOK

まずは、ログイン！そして

1. パスワード変更
2. 姓名読み登録

マトリクスコードログイン手順

1. ウェブで東工大ポータル・トップページを開く
<https://portal.titech.ac.jp>
2. 「同意 (マトリクス認証)」のボタンをクリック
3. アカウントとパスワードを入力



※ 元の画面 (トップページ) に戻る場合は、入力ミスが考えられます。もう一度入力してみてください。

4. “Move to Other Authentication”で「Matrix」を選択し、「OK」
※初回ログイン時にはありません)
5. マトリクスコードの入力

[A, 5]

[A, 6]

[C, 1]

次ページへ

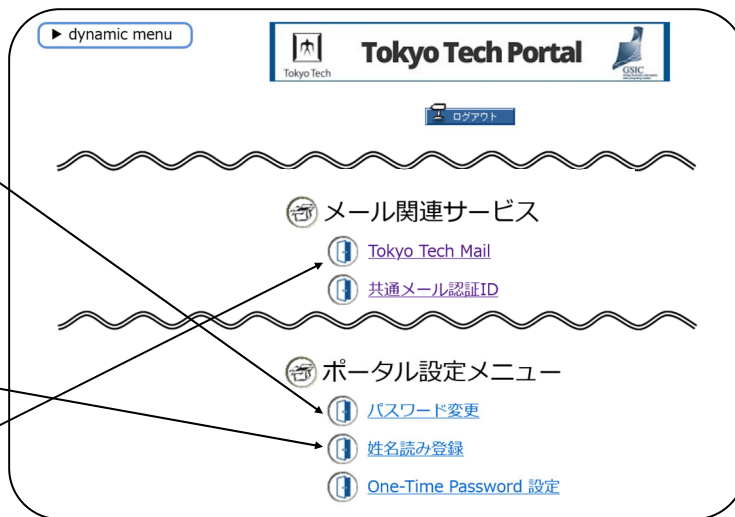
はみ出し：自分のカードの裏面のみをコピーしておくのも悪くはないですよ。

* 入館カードもありますが、これは主に建物への鍵の機能だけなので、東工大ポータルの利用はできません。

うまく行けば
ポータルトップのメニューへ

1. まずは、ここをクリック。
「パスワード変更」画面へ
注意：セキュリティ上、他サービスと同じパスワードは決して使用しないで下さい。
2. 次に、ここをクリック。
「姓名読み登録」画面へ
3. 「Tokyo Tech Mail」へ

東工大ポータルトップのメニュー（例）



【姓名読み登録とは】

自分の姓名の英字表記を登録すること。東工大ポータル全体で使用されるが、特に**共通メールアドレス**（別名 mアドレス）を作るために必須。

例) 姓 = Ohoka 名 = Taro

⇒ **ohoka.t.ab**@m.titech.ac.jp

↑
アドレスの衝突を避けるために、システムが適当な2文字を割り付けます。

次はメールです！

まずWebメールを使ってみましょう

東工大ポータルにログインして「Tokyo Tech Mail」を選択⇒これでもう使えます！

転送設定など詳しい使い方はこちらをご覧ください。
<https://portal.titech.ac.jp/ezguide/webmail.html>

メールの読み書きには3種類の方法があります

- ▶ Web(ウェブ)メール(東工大ポータルから入る)
- ▶ パソコンのメールソフトを使う(POP3 接続)
- ▶ パソコンのメールソフトを使う(IMAP 接続)

パソコンのメールソフトで読み書きする

Thunderbird、Outlook、Mail.app など様々なメールソフトがあります。メールソフトでメールを送受信するには、メール受信/送信サーバなどの設定が必要です。詳しくはこちらを参考にメールソフトを設定してください。

<https://portal.titech.ac.jp/ezguide/mailsetup.html>

なお事務職員が利用するレンタルパソコンの環境下においては Outlook のサポートが受けられます。

注意 Slack と Box について

さらに Slack と Box を利用してみたいところですが、ごめんなさい残念ながら今日はここまでです

共通メールアドレスができてから、管理者側で Slack と Box のアカウントを作成する必要がありますので、しばらく(最低1営業日)お待ちください。
新規採用等の場合は、東工大ポータルにログインして、必ずWebメールが使えるようになっていることを確認しておいてください。

数日後に東工大ポータルにログインして「Slack」と「Box」が利用できることを確認しましょう！

Slack と Box の利用にあたってはポリシー・ルールとガイドラインがログインページにありますので、事前に必ず確認してください。また同じページに詳しい使い方の方のチュートリアルも用意してありますので、ぜひご覧ください。

最後に…

もっと詳しく東工大ポータルを使いこなしたい方は、**操作・設定ガイド**をご覧ください。

<https://portal.titech.ac.jp/ezguide/index.html>

はみ出し：研究者の82%はせっかちな性格だとか...